令和元年度 第1回 八尾市入札等監視委員会議事録	
開催日時	令和元年7月8日(月) 午後2時10分から3時15分
開催場所	八尾市役所 本館5階 庁議室
出席委員	3名(全員出席)
事務局	総務部：小田部長、契約検査課：北尾課長、多田課長補佐、小西課長補佐、鶴飼係長
議 題	<p>I. 抽出工事の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注案件名称：市営安中住宅第1号館耐震補強工事 入札方式：条件付一般競争入札 開 札 日：令和元年6月4日 受 注 者：(株)財部建設 契 約 金 額：73,176,480円 ・発注案件名称：流域貯留浸透施設築造工事(市立高美小学校) 入札方式：条件付一般競争入札 開 札 日：令和元年6月13日 受 注 者：(株)テックジャパン 契 約 金 額：57,381,500円 ・発注案件名称：令和元年度中高安排水区第9工区下水道工事 入札方式：条件付一般競争入札 開 札 日：令和元年6月13日 受 注 者：(株)永将建設 契 約 金 額：43,488,500円 <p>II. 発注工事の入札・契約手続きの運用状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成30年度入札・契約実績について 2. 令和元年度入札・契約実績について 3. 平成27年度～令和元年度平均落札率等について 4. 平成30年度・平成31年度入札参加停止状況について 5. 平成27年度～令和元年度談合情報について 6. 令和元年度入札中止・契約解除案件等について 7. その他
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし

委員からの主な意見・質問、それらに対する回答等

【 I. 抽出工事の審議 】

(委員) 4月からなので案件は少ないが高額案件3件、建築一式1件と土木一式2件を審議する。1件目は財部建設が落札しているが、それ以外の業者は予定価格付近で入札している。八尾市は予定価格と最低制限価格をそれぞれ事前公表しているが、最低制限価格での入札が多い。5から10者の応札があればほとんどの場合は最低制限価格でのくじになる。この案件はくじになっていない。

(事務局) この案件は昨年度に2回入札を実施したが業者が決まらず、今年になり積算等の見直しをした結果、入札が成立した案件である。経過を公表しており業者が再度見積りした結果、入札価格を高め設定したものだと分析している。

(委員) 他の2件も最低制限価格でくじでの落札であったので問題は見受けられない。

【 II. 発注工事の入札・契約手続の運用状況 】

1. 平成30年度入札・契約実績について

(委員) 金額が平成29年度に比べて減っているが、1つは大きな事業がなかったため、2つ目は小中学校の耐震化や冷房化が一段落したためか。

(事務局) 耐震化事業は平成27年度で完了し、また、認定こども園事業は平成29年度で発注が終わっているなので減っている。

(委員) 業務はほとんど最低制限価格に張り付く状態がずっと変わっていない。落札率が99%の工事は工事期間が限られているとか場所が不便であるとか、業者にとって旨味が少ないため入札参加者が集まらないケースである。その結果、入札が成立せずに再入札を繰り返すと、高止まりになってしまうこともあるが、多くは最低制限価格で落札されているため問題はない。

2. 令和元年度入札・契約実績について

(委員) 同日重複落札の禁止は、市内業者に受注機会の均衡を図るために行っているが、落札額は予定価格を下回っているため市民に損害を与えているわけではなく、問題はない。

3. 平成27年度～令和元年度平均落札率等について

4. 平成30年度・平成31年度入札参加停止状況について

5. 平成27年度～令和元年度談合情報について

6. 令和元年度入札中止・契約解除案件等について

7. その他

(委員) ミニ入札とはどういうものか？

(事務局) 200万円以下の案件で原課が発注を行い、5者程度の業者を選定して行う指名競争入札であ

る。

(委員) 八尾市は電子入札に移行し、予定価格と最低制限価格を事前公表とした。他市では毎年談合が立件されているが八尾市では談合は出来ず市の職員に金額を聞く必要もない。今の制度になり、ここ5、6年は談合情報が出ておらず問題は見受けられない。